

# 平成24年度 事業活動報告

## 1 事業の成果

24年度、当NPO法人は、「行政・企業・市民間のリスクコミュニケーション活動の支援事業」として、日本原子力研究開発機構より依頼されたリスクコミュニケーション研修において講義を行うとともに、東海村より受託した住民原子力懇談会開催業務により、2自治会の住民と、村、原子力事業所、国との懇談会の実施支援を行った。また、「安全及び環境の保全に係わる施設・活動の市民による視察および改善提言の事業」として、東海村支部は、原子力防災の課題について議論し、3月に行われた茨城県原子力防災計画のパブリックコメントに意見を提出した。「リスクコミュニケーション活動に係わる広報啓発事業」では、23年度に実施した日本原子力発電株式会社の安全対策に関する調査結果を広報誌として発行するとともに、設立のきっかけとなった研究プロジェクト開始から10年を経過したことを踏まえ、設立10周年に向けてこれまでの活動をまとめることとし、編集活動を開始した。なお、「科学技術リスクに係るリテラシー養成事業」では、会員以外にも参加を呼び掛け、原子力発電所の停止時リスクの勉強会を2回実施した。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
行政・企業・市民間のリスクコミュニケーション活動の支援事業	リスクコミュニケーション研修の支援	25/02/14	茨城県	1名	電力・原子力関係者10名	0
	東海村住民原子力懇談会開催業務	25/02/27 25/03/14	茨城県	2名 3名	東海村住民15名、村、JCO 東海村住民15名、村、国、JAPC	152
安全及び環境の保全に係わる施設・活動の視察および改善提言の事業	原子力防災の検討および茨城県原子力防災計画への提案	24/06/01～ 25/05/31	東海村	10名	東海村および全国の関心者	0
科学技術リスクに係わるリテラシー養成事業	停止時リスク勉強会	25/02/13 25/04/10	東海村	15名	東海村および周辺市町村住民	0
リスクコミュニケーション活動に係わる広報啓発事業	ウェブサイトの運用	24/06～ 25/05	千葉県	1名	全国の関心者	63
	広報誌の発行 10周年記念誌編集	24/06/25 25/01～ 25/05	東海村	10名	東海村および周辺市町村住民、全国の関心者	325

### 3 事業の詳細

#### (1)行政・企業・市民間のリスクコミュニケーション活動の支援事業

●独立行政法人日本原子力研究開発機構の依頼により、機構が計画したリスクコミュニケーション研修において、副代表理事土屋智子が、福島事故の問題点や東海村支部の活動を中心に実践事例を紹介した（平成 25 年 2 月 14 日）。

●東海村より受託した住民原子力懇談会について、舟石川一区および豊岡区の自治会役員を対象に、住民、村、原子力事業者との懇談会をそれぞれ行い、実施概要をまとめた資料を作成するとともに、年度末には村へ実施報告を行った。

第 1 回懇談会：平成 25 年 2 月 27 日実施（舟石川一区／(株)ジェー・シー・オー）

第 2 回懇談会：平成 25 年 3 月 14 日実施（豊岡区／日本原子力研究開発機構）

#### (2)科学技術リスクに係わるリテラシー養成事業

東海村支部では、原子力防災について検討する中で、原子力施設が停止している場合のリスクはどのようなものがあるのか、どの程度のリスクか、が話題となり、会員以外にも呼びかける形で 2 回の勉強会を開催した。2 月 14 日は地震の確率論的リスク評価の方法を学び、4 月 10 日は原子力安全基盤機構が試算した停止時リスクを用い、メンバー内で議論を行った。

#### (3)安全及び環境の保全に係わる施設・活動の市民による視察および改善提言の事業

3.11 の教訓をベースに、防災についての情報提供を検討した。24 年 11 月 14 日の定例会では、東海村原子力安全対策課より、原子力防災計画見直しの進捗状況を聞き、意見交換を実施した。その後も意見交換を継続し、25 年 3 月には茨城県原子力防災計画のパブリックコメントに意見を提出した。

#### (4)リスクコミュニケーション活動に係わる広報啓発事業

23 年度 4 月に実施した日本原子力発電(株)の被災・復旧状況および安全対策調査の内容を、広報誌「しーきゅうぶ東海村」15 号にまとめ、発行した。また、ホームページを用いて、広く情報提供を行った。さらに、東海村支部では、前身の研究プロジェクトから 10 年を迎えることから、1 これまでの活動をまとめた冊子を作成することとし、編集作業を開始した。

#### (5)その他

<理事会>

第 9 回 24 年 7 月 7 日 東海村中央公民館 第 1 研修室

平成 23 年度事業報告、決算報告、平成 24 年度事業計画、予算案について説明し、今後の活動計画について議論した。理事会終了後、ひきつづき通常総会を実施した。

NPO法人HSEリスク・シーキューブ 平成24年度 活動記録

24年度	行政・企業・市民間の リスクコミュニケーション活動の支援事業	安全及び環境の保全に係 わる施設・活動の視察およ び改善提言の事業	科学技術リスクに係 わるリテラシー養成 事業	リスクコミュニケーション活動に係わる 広報啓発事業
6月	東海村より住民原子力 懇談会開催業務を受 託			HPの運用継続 しーきゅうぶ東 海村第15号発行
7月				
8月				
9月				
10月				
11月		14日 東海村原子力安全 対策課より防災計画 見直しの検討状況に ついて説明を受ける		
12月				
1月				
2月	14日 日本原子力研究 開発機構 リスクコ ミュニケーション研 修 27日 第1回住民原子 力懇談会を実施		14日 停止時リスク 勉強会（第1回）	
3月	14日 第2回住民原子 力懇談会を実施  受託事業報告書を村へ 提出	茨城県原子力防災計画に 対する意見書を提出		
4月			10日 停止時リスク 勉強会（第2回）	
5月				↓